

活動状況

利礼地区水域監視委員会



【最北の離島：利尻島 秀峰：利尻山】

利尻・礼文地区は、日本海最北の離島として「海の安全確保」上、重要な位置付けとなっています。また、リシリコンブ、エゾバフンウニ、マナマコ、ホッケ、ヒラメ、ミズダコ等、最高級の水産資源の生産・供給地であることから、周辺海域の環境保全は北海道での最重要課題となっています。

そこで両島6地区では、水産多面的機能発揮対策事業を導入し、環境異変の把握とその対応に向け迅速な監視・連絡体制の構築を目指しています。

- 作業写真整理帳は、出港時～監視中～帰港時の写真を一組として取り纏めます。
- 出港、帰港時の写真には、船体番号や船名を入れ、年月日、位置、監視員を明記して撮影します。
- 監視活動の実施内容は、様式が統一された日報・報告書に記載・整理して報告します。



【出港時】



【監視中：海獣、流木発見、位置の確認・報告】



【帰港時】